

みんながキミの研究に大注目！ 独創的なパフォーマンスで観客を魅了し、 ヨーロッパへの切符をもぎ取れ！

Science Slam

大学院生および研究者対象の
サイエンスコミュニケーション・コンテスト。
M2から教授まで、研究分野・国籍不問！



東京大学
サイエンス・スラム
8月6日(木) 14:00-16:00



東京大学予選大会
優勝者は
決勝大会出場！



参加者
募集
観客

決勝大会優勝者は
ヨーロッパへご招待！

東京大学予選大会：
国際工学教育推進機構バイリンガルキャンパス推進センター国際化推進部門主催
<http://gwp.t.u-tokyo.ac.jp/>

EURAXESSサイエンス・スラムのサイト：
scienceslamjapan2015.splashthat.com

「サイエンス・スラム」とは？

科学者がインパクトのある手法で独自の研究を披露する技を競い合います。
各パフォーマンスは、下記の要素に基づき観客／審査員によって評価されます。

- 理解のしやすさ（専門家ではない観客がわかりやすいか／明確か）
 - コンセプト（内容やメッセージが強調される構成／手法になっているか）
 - 独創性（学会発表のようなプレゼンテーション・スタイルは独創的とは呼べないかも…）
 - スタイル／出来栄え（流れはスムーズか／自信に満ちているか／準備は万全か）
- 観客の心に強烈な印象を残す、明確でワクワクするような研究披露パフォーマンス
それが理想のスラムです！

「スラム」の意味は？

- A poetry slam (ポエトリー・スラム)
自作の詩を朗読／暗唱して内容とパフォーマンスを競う大会
- To slam [e.g., a door]
強くバタンと閉めたり叩きつけたりすること
- To slam [e.g., an opinion]
罵ったり激しく批判したりすること

スラムは英語でなくてはいけないの？

はい。ただし、英語レベルは評価の対象となりません。上記4つの要素に基づき評価されますので、理解のしやすさやスタイルに影響のない程度であれば英語レベルは不問です。サイエンス・スラムに参加して、英語によるサイエンスコミュニケーションスキルを楽しく磨きましょう！

最新情報：<http://gwp.t.u-tokyo.ac.jp/>

参加登録：j-entzinger@t-adm.t.u-tokyo.ac.jp

参加登録の場合は、以下の詳細を入れてください：

姓名（ローマ字も）、電子メールアドレス、研究科、専攻、学年/職名、電話番号、スラムのタイトル